

# 揖斐川町 橋梁長寿命化修繕計画



井ノ口橋

平成 28 年 12 月  
(令和 6 年 3 月更新)



岐阜県 揖斐川町 産業建設部 建設課



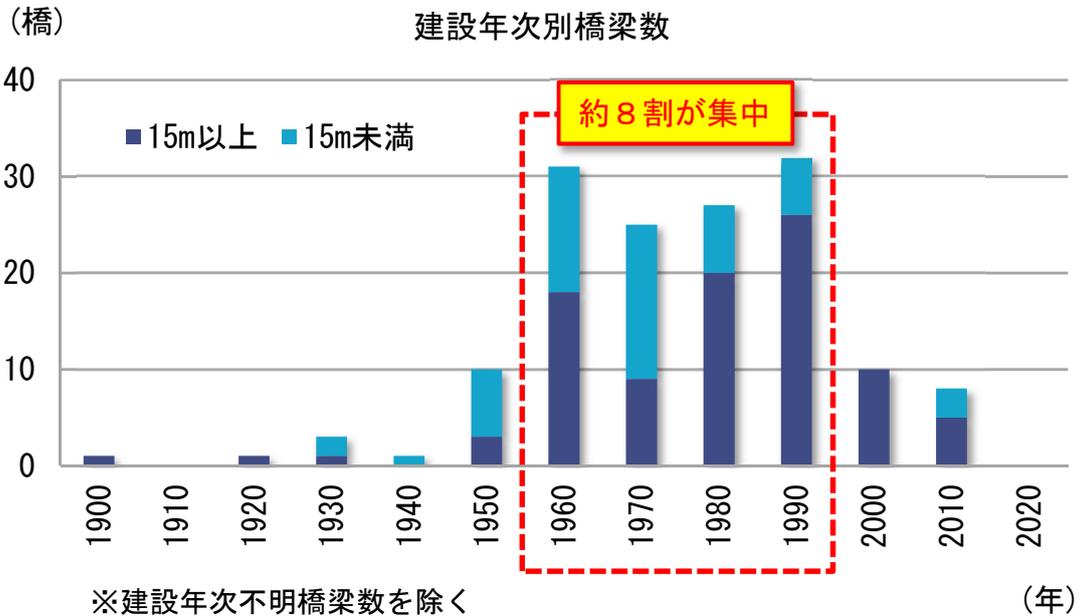
<b>1</b>	<b>長寿命化修繕計画の目的</b>	<b>1</b>
	(1) 現状	1
	(2) 課題	1
	(3) 目的	2
<b>2</b>	<b>長寿命化修繕計画の基本方針</b>	<b>2</b>
	(1) 基本方針	2
	(2) 定期点検・診断	3
	(3) 計画期間	4
	(4) 対策の優先順位	4
	(5) コスト縮減	5
	(6) 新技術等の活用	5
	(7) 集約化・撤去	5
<b>3</b>	<b>揖斐川町橋梁個別施設計画</b>	<b>6</b>



# 1 長寿命化修繕計画の目的

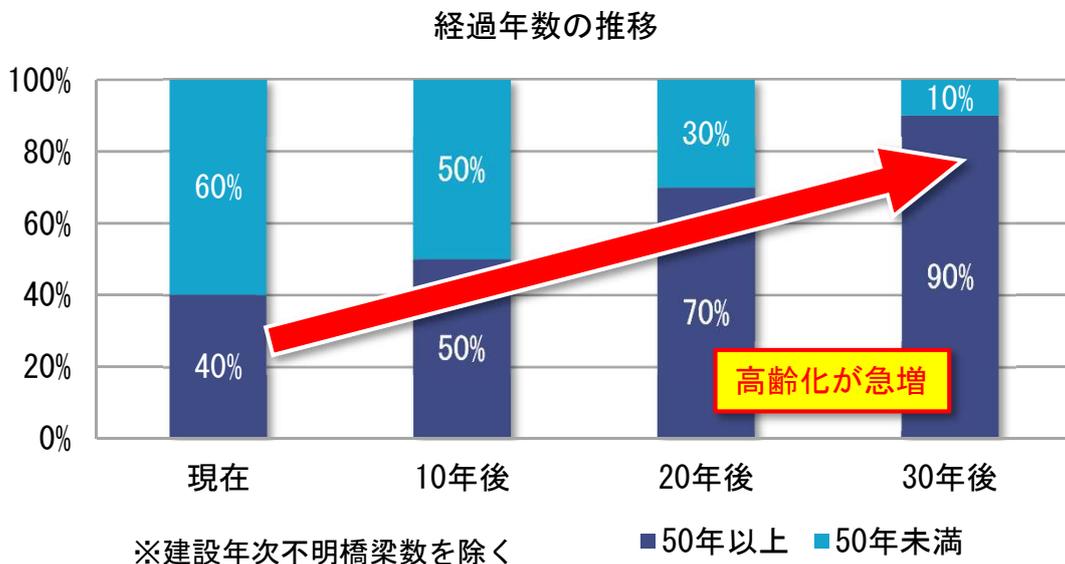
## (1) 現状

- 揖斐川町は、460橋の町道橋を管理しています。
- そのうち約8割の橋梁が、1960年頃から1990年頃までに集中して建設されました。



## (2) 課題

- 現在、建設後50年以上経過した橋梁は、全体の約40%となっています。
- 10年後には約50%、20年後には約70%、30年後には約90%と、今後、高齢化する橋梁の割合が急速に増加し、適切な対策を行わない場合、維持管理に膨大な費用の発生が予想されます。





# 1 長寿命化修繕計画の目的

## (3) 目的

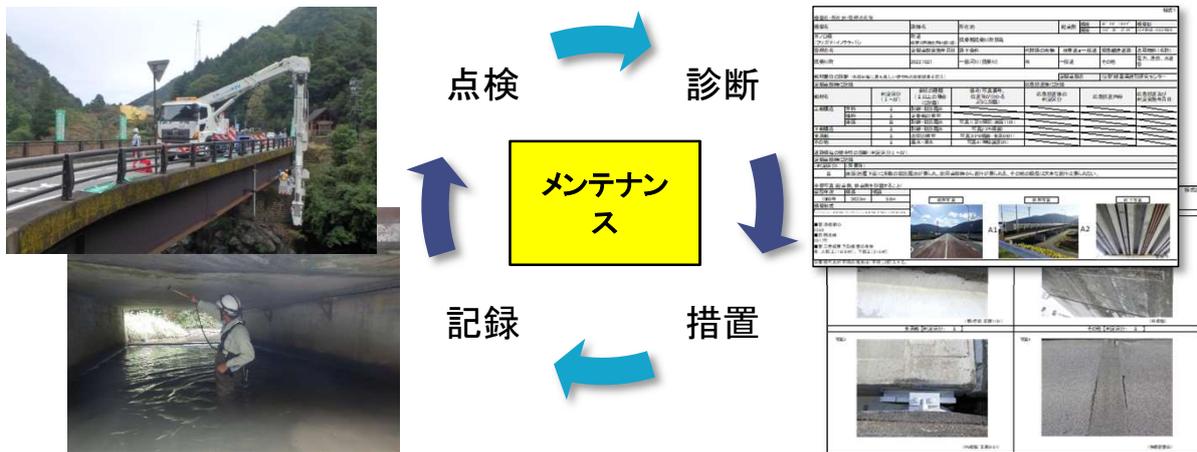
- 今後、老朽化する橋梁の急速な増加に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することで、維持管理の適正化・効率化や、費用の縮減を図り、橋梁など地域の道路網の安全性・信頼性を持続的に確保します。



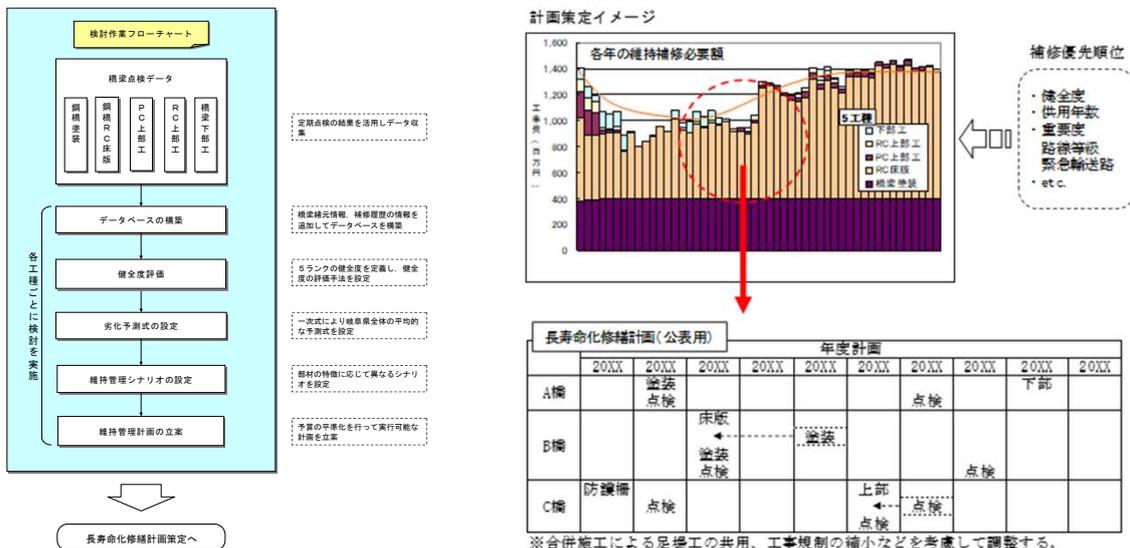
# 2 長寿命化修繕計画の基本方針

## (1) 基本方針

- これまでの「壊れたら直す」事後的な維持管理から「壊れる前に直す」予防的な維持管理への転換を図ります。
- 「点検」→「診断」→「措置」→「記録」の「メンテナンスサイクル」を構築し、継続的にサイクルを繰り返します。



- 長寿命化修繕計画により、計画的な維持管理と長期的な維持管理費用の縮減を図ります。また、計画は必要に応じ見直しを行っていきます。





## 2 長寿命化修繕計画の基本方針

### (2) 定期点検・診断

- 定期点検は、下記の定期点検要領等に基づき、5年に1回の頻度で、近接目視による点検を実施し、下表に示す4段階で区分して健全度を評価します。
- 点検結果の電子化を図り、今後の維持管理の基礎資料として蓄積します。

道路橋定期点検要領 (平成26年6月 国土交通省 道路局)  
(平成31年2月改訂)

岐阜県橋梁点検マニュアル (平成26年7月 岐阜県県土整備部 道路維持課)  
(令和4年3月改訂)

※点検要領等が改訂された場合、最新の要領等に基づき実施します。

判定区分		損傷の状態	健全性
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態	良い ↑ ↓ 悪い
II	予防保全段階	構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態	
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態	
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態	



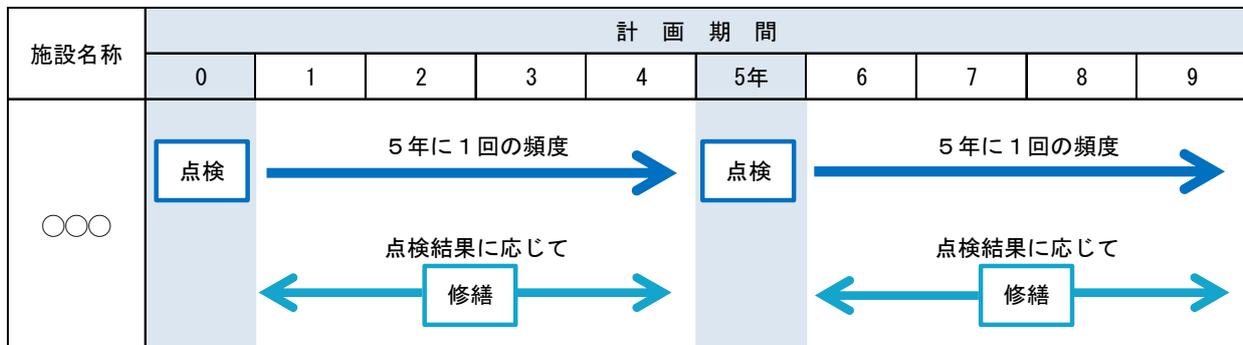
近接目視による点検状況 (橋梁点検車を使用)

## 2 長寿命化修繕計画の基本方針



### (3) 計画期間

- 定期点検サイクルを踏まえ点検間隔が明らかとなるよう、計画期間は10年を基本とします。
- 点検結果等を踏まえ、必要に応じ計画の見直しを行います。



### (4) 対策の優先順位

- 点検結果により、健全性の悪い橋梁「判定区分Ⅲ・Ⅳ」を優先して対策を検討します。
- また、路線の重要性、迂回路の有無、第三者被害の恐れなどから総合的に勘案したうえで、優先的に対策を実施します。
- 「判定区分Ⅳ：緊急措置段階」の橋梁は、ただちに対策を実施します。

道路橋名	架設年次	橋長	点検年度	判定区分	対策内容
折本橋	1961	19.1	2019	Ⅳ	全面通行止(迂回路有)
宇治谷橋	不明	8.0	2021	Ⅳ	全面通行止(迂回路有)
コウゾヒラ橋	不明	4.0	2021	Ⅳ	全面通行止(迂回路有)

- 計画期間における対策の実施時期は、別紙「3 揖斐川町橋梁個別施設計画」のとおりです。



## 2 長寿命化修繕計画の基本方針

### (5) コスト縮減

- 今後、橋長が短く構造が単純な橋梁について、直営点検等の実施を検討することで、点検費用の縮減を目指します。

### (6) 新技術等の活用

- 今後、点検や修繕において、新技術等の活用を含めた比較検討を行い、事業の効率化やコスト縮減を図ります。令和10年度までに修繕を行う対象橋梁の約1割の橋梁でライフサイクルコストの縮減や効率化の効果が見込まれる新技術等を活用し、約1百万のコスト縮減を目指します。

### (7) 集約化・撤去

- 今後、迂回路が存在し交通量の少ない以下の橋梁について、集約化・撤去や機能縮小等を検討し、令和10年度までに1橋の集約化・撤去を行い、約5百万円のコスト縮減を目指します。

道路橋名	架設年次	橋長	点検年度	判定区分	検討方針
野原橋	1963	29.4	2019	Ⅲ	集約化を検討
折本橋	1961	19.1	2019	Ⅳ	集約化を検討
池戸橋	1907	39.0	2021	Ⅲ	撤去を検討
ムラサカ橋	不明	3.0	2021	Ⅲ	撤去を検討
宇治谷橋	不明	8.0	2021	Ⅳ	撤去を検討
コウゾヒラ橋	不明	4.0	2021	Ⅳ	撤去を検討







3 揖斐川町橋梁個別設計画



※本計画は、定期点検結果及び予算措置状況など必要に応じ見直しを行っていきます。

施設名		路線	架設年次	橋長 (m)	径間数	幅員 (m)	橋梁形式	起点側の位置			直近の点検結果		次回 点検 年度	修繕計画（設計：△ 工事：○）										対策内容	対策の 着手年度	完了 予定年度	対策に係る 全体概算事 業費 (百万円)	備考	
道路橋名	(フリガナ)	路線名						管内	緯度	経度	点検 年度	判定 区分 I～IV		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)						
深瀬橋	(フカセバシ)	町道坂内深瀬線	1963	29.3	1	5.5	鋼単純T桁	坂内	35.595800度	136.369217度	R2年度	III	R7年度												塗装塗替工ほか	R8 (2026)	R9 (2027)	24	
金銀堂橋	(コノコウダウバシ)	町道揖斐川殿保田上中島線	1983	21.8	1	4.0	プレテンPC単純T桁	揖斐	35.494406度	136.557942度	R3年度	I	R8年度																
伊尾野前橋	(イノノメバシ)	町道揖斐川伊尾野山後東線	2003	20.4	1	5.0	プレテンPC単純ホロー桁	揖斐	35.498067度	136.559822度	R2年度	I	R7年度																
徳鍋橋	(トクナバシ)	町道谷汲川西線	2004	22.3	1	4.1	プレテンPC単純中空床版	谷汲	35.552756度	136.624786度	R2年度	I	R7年度																
新川橋	(シンカバシ)	町道揖斐川奥郷伊尾野線	2010	18.3	1	5.4	プレテンPC単純中空床版	揖斐	35.501442度	136.563125度	R3年度	I	R8年度																
杉島橋側道橋	(スギジマバシツクウキョウ)	町道揖斐川三輪白檜線	2011	25.5	1	2.0	ポステンPC単純T桁	揖斐	35.487433度	136.569411度	R3年度	I	R8年度																
1-1	(1-1)	町道揖斐川大門東浜下東1号線	不明	3.0	1	6.3	RC単純床版	揖斐	35.463306度	136.580444度	R2年度	II	R7年度																
3-2	(3-2)	町道揖斐川平木古田流跡線	不明	2.2			RC単純床版	揖斐																	改築(法定外)	H28 (2016)	H29 (2017)	4	
7-1	(7-1)	町道揖斐川三輪白檜線	不明	2.5	1	6.7	RC単純床版	揖斐	35.487772度	136.569489度	R1年度	I	R6年度												床版断面修復等	H30 (2018)	H30 (2018)	5	
7-4	(7-4)	町道揖斐川三輪白檜線	不明	2.4	1	7.4	RC単純床版	揖斐	35.484247度	136.568567度	R1年度	II	R6年度																
7-7	(7-7)	町道揖斐川三輪白檜線	不明	5.5	1	7.1	RC単純床版	揖斐	35.481117度	136.566278度	R1年度	I	R6年度																
7-8	(7-8)	町道揖斐川三輪白檜線	不明	4.1	1	7.1	RC単純床版	揖斐	35.480408度	136.565606度	R1年度	I	R6年度																
8-1	(8-1)	町道揖斐川和田上野線	不明	4.5	1	7.2	RC単純床版	揖斐	35.476889度	136.566636度	R2年度	II	R7年度																
宮裏橋	(ミヤウラバシ)	町道揖斐川糺田良々線	1952	8.5	1	5.5	RC単純T桁	揖斐	35.473281度	136.592250度	R2年度	II	R7年度																
大門橋	(ドイモバシ)	町道揖斐川糺田良々線	1952	5.7	1	6.1	RC単純T桁	揖斐	35.470736度	136.599197度	R2年度	II	R7年度																
15-1 (清水)	(15-1(キヨミズ))	町道揖斐川田良々出口線	不明	3.3	1	6.1	RC単純床版	揖斐	35.468631度	136.602144度	R4年度	I	R9年度																
17-1 (福島)	(17-1(フクシマ))	町道揖斐川兵庫野下河原線	不明	7.7	1	5.1	RC単純床版	揖斐	35.462669度	136.599942度	R2年度	I	R7年度																
21-1	(21-1)	町道揖斐川山際中町線	不明	4.0	1	5.8	RC単純床版	揖斐	35.492889度	136.583964度	R2年度	II	R7年度																
吹元橋	(フキモトバシ)	町道揖斐川上町殿保田線	不明	7.6	1	7.3	RC単純T桁	揖斐	35.489111度	136.571925度	R1年度	II	R6年度																
やまと橋	(ヤマトバシ)	町道揖斐川上町殿保田線	1930	11.2	1	3.9	RC単純T桁	揖斐	35.492317度	136.568222度	R2年度	II	R7年度																
117-1	(117-1)	町道揖斐川溝口宮前線	不明	4.1	1	5.3	RC単純床版	揖斐	35.484364度	136.534394度	R2年度	II	R7年度																
118-1	(118-1)	町道揖斐川西勝五反田線	不明	7.1	1	8.3	RC単純床版	揖斐	35.484472度	136.538253度	R2年度	II	R7年度																
119-1	(119-1)	町道揖斐川段下線	不明	3.4	1	5.7	RC単純床版	揖斐	35.486708度	136.540731度	R2年度	II	R7年度																
28-1	(28-1)	町道谷汲下名礼上名礼線	不明	7.5	1	5.5	RC単純T桁 プレテンPC単純床版(I桁)	谷汲	35.522200度	136.602017度	R2年度	III	R7年度					△	○	○	○				断面修復工ほか	R6 (2024)	R9 (2027)	59	
28-2	(28-2)	町道谷汲下名礼上名礼線	不明	11.0	1	4.8	プレテンPC単純床版(I桁)	谷汲	35.522772度	136.598189度	R2年度	I	R7年度																
椋原谷橋二号	(カシハラタニバシ2ゴウ)	町道春日椋原谷山線1号	1968	10.8	2	7.4	プレテンPC単純中空床版 RC単純床版	春日	35.475358度	136.502944度	R2年度	II	R7年度																
香六谷橋一号	(カウラタニバシ1ゴウ)	町道春日香六線	1990	5.8	1	9.2	RC単純床版 ボックスカルバート	春日	35.467328度	136.466558度	R2年度	I	R7年度																
椋原谷橋一号	(カシハラタニバシ1ゴウ)	町道春日椋原谷線1号	1940	13.6	1	5.8	プレテンPC単純中空床版 RC単純T桁	春日	35.473625度	136.503353度	R2年度	III	R7年度					○							断面修復工ほか	H30 (2018)	R6 (2024)	20	
2-2	(2-2)	町道揖斐川出屋敷西浜下中線	不明	3.3	1	12.5	RC単純床版	揖斐	35.463481度	136.576061度	R2年度	I	R7年度																
20-1	(20-1)	町道揖斐川白石松原線	不明	7.9	1	5.1	RC単純床版	揖斐	35.480733度	136.585458度	R2年度	I	R7年度																























